



# 栃木県公報

令和 7 (2025) 年  
12 月 17 日 (水)  
号 外  
第 54 号

## 目 次

### 条 例

○栃木県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	2
---------------------------------	---

## 本号で公布された条例のあらまし

◇栃木県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（栃木県条例第44号）

- 1 国家公務員等の旅費に関する法律の改正に鑑み、所要の改正をすることとしました。
- 2 施行期日等
  - (1) この条例は、令和 8（2026）年 7 月 1 日から施行することとしました。
  - (2) 所要の経過措置を規定することとしました。

栃木県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和 7 年 12 月 17 日

栃木県知事 福 田 富 一

条 例

栃木県条例第 44 号

栃木県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

栃木県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（昭和 27 年栃木県条例第 4 号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>（費用弁償）</p> <p><b>第 8 条</b> 議長、副議長及び議員が、議会の公務のため旅行した場合（次条に定める場合を除く。）には、議長にあっては知事、副議長及び議員にあっては副知事</p> <p>に支給される旅費相当額</p> <p>を費用弁償として支給する。</p>	<p>（費用弁償）</p> <p><b>第 8 条</b> 議長、副議長及び議員が、議会の公務のため旅行した場合（次条に定める場合を除く。）には、別表第 1 に定める額及び職員<sup>の給与に関する条例（昭和 27 年栃木県条例第 1 号）第 5 条第 1 項第 1 号に規定する行政職給料表の 9 級の職務にある職員に支給される旅費相当額（宿泊料及び食卓料を除く。）</sup>を費用弁償として支給する。</p> <p>2 議長、副議長及び議員が外国旅行をする場合の費用弁償は、前項の規定にかかわらず、議長にあっては国務大臣、副議長にあっては一般職の職員の給与に関する法律（昭和 25 年法律第 95 号）第 6 条第 1 項第 11 号に規定する指定職俸給表の 8 号俸の俸給月額<sup>の俸給を受ける者、議員にあっては同項第 1 号イに規定する行政職俸給表（1）の 7 級の職務にある者の例により支給する。</sup></p> <p><b>第 9 条</b> 議長、副議長及び議員が議会の招集に応じて旅行し、又は閉会中の委員会若しくは地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 100 条第 12 項の規定による協議若しくは調整を行うための場に出席するために県内を旅行した場合には、別表第 2 に定める額を費用弁償として支給する。</p>
<p>附 則</p> <p>①・② 略</p>	<p>附 則</p> <p>①・② 略</p> <p>③ 第 8 条第 1 項の規定により費用弁償の額を算定する場合には、<u>当分の間、職員等の旅費に関する条例（昭和 36 年栃木県条例第 49 号）附則第 4 項及び第 5 項の規定は、適用しない。</u></p>

別表第 1 を削り、別表第 2 を別表とする。

附 則

- 1 この条例は、令和 8 年 7 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の第 8 条の規定は、この条例の施行の日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、なお従前の例による。  
(議会議務局)